

「令和7年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート（No.16）」

■ 研修時期・研修先

時 期：令和7年11月19日（1日間）

研修先：株式会社五十嵐ファーム
(奥州市)

■ 研修生について

岩手県内在住のVさん。来春から岩手県内での雇用就農を目指し、情報収集活動や農業体験等に取り組まれています。稻作を希望しておりますが、まずは農業と向き合うために、農業現場での活動を体験したいとの動機からお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

奥州市内の3農場で栽培ハウスを40棟設置しており、栽培面積は117a。5~10月にはピーマン、11~2月は小松菜を施設で生産。主に県内のスーパーなど中心とした、小売等へ出荷。化学肥料を極力使用しない栽培をしています。

就農を目指す研修生を受け入れており、地元で独立農家としてご活躍されている方も輩出しています。

■ 研修の内容

小松菜の定植などの作業を行いました。



■ 研修の感想

何時も、頭をフル回転させながら、事務的な作業に追われるVさんですが、今回の研修

では、地道な作業ながらも、とても集中して丁寧に出来たとのこと。

作業前と作業後の五十嵐オーナー夫妻との意見交換等にとても感銘を受けたとのこと。五十嵐オーナーの、ご自身の体験や農業への熱い思い、地元農業の現状と将来への展望など貴重なアドバイス等をメモしながら、聞き入っていました。

また、人との良い出会いが、とても重要とのアドバイスもいただきました。人と自然が織りなす産業が農業であることを、感じた瞬間かも知れません。



■ 今後の予定

来春からの雇用就農を目指し、更に情報収集を続け、今後は、五十嵐オーナーを師匠と仰ぎながら、適宜アドバイス等を受け、自分の夢を具現化出来るよう頑張って行きたい。